

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
夢んぼ（保育所等訪問支援）		令和8年9月10日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	1		定期的に見直しをしています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1		適切な配置をしています。	
業務改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	1		訪問支援員が中心となり、PDCAサイクルに職 員が参画しています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	1		定期的な面談の実施や、保護者向け評価表に て意向を把握できるようにしています。	
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	1		訪問時に共有した内容を療育スタッフとも共 有し、今取り組むべきことへの優先順位をつ けるようにしています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	1		法人内の意見交換を行い改善につなげていま す。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	1		積極的に研修への参加をしています 事業所内で療育に関する勉強会をしていま す。	事業所内研修など職員全員で勉強する機会を 設けています。
適切 な支 援の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	1		アセスメントを適切に行い、課題を分析し計 画を作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1			打ち合わせや職員会議などで出た意見を取り まとめ検討しています。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1		訪問先の担当者の方と支援の方向性の確認を したうえで作成をしています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1		計画に沿った支援を行っています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー ムなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	1			今後も継続をしながら丁寧なアセスメントが おこなえるように、分かりやすい書式や フォーマットも作成していきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	1		支援に携わる方がわかるような具体的な支援 の内容を設定しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	1			継続して支援計画の内容を共有していき、計 画に基づいて支援をおこなえるようにしてい きます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	1		細やかな情報共有を行い、夢んぼでの様子、 園での様子を踏まえて役割分担を決めていま す。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1		情報共有をしっかりと行い、夢んぼでの療育に 反映しています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	1		訪問先の支援の方針を確認した上でご本人に とって必要な支援と一緒に取り組めるよう努 めていきます。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	1			訪問時の様子や園での課題なども支援記録に 明確に記入していき、今後の支援に繋げてい きます。
関係機 関や保 護者 との連 携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	1		定期的な面談を実施し、計画書の見直しを 行っています。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1		お子さんの発達状況を理解した者が担当者会 議に出席しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1		関係機関とは連携をとっているが、主治医や 医療との連携までは取れていないこともあ る。	お子さんの地域を取り巻く関係づくりに努め ていきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1		就学に関する相談にも応じながら関係機関 との情報共有も行っています。	関係機関との連携を図り、情報共有をするこ とで適切な支援に繋げていけるようにしてい きます。

関係機関や保護者との連携	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1		言語聴覚士のアドバイスを受けたり、積極的に研修への参加を促しています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	1		日頃からお子さんの発達状況を丁寧に共有するようにお話をしています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1		面談時や家庭で困っていることを伺いご自宅でできる方法など一緒に考えたり提案をしています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか。	1		契約時に説明をしています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1		訪問開始までには、事前に説明をしています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1		半年に1回、または3カ月に1回など定期的に面談を行い、保護者の意向を聞きながらお子さんにとって良い支援と一緒に考えています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1		面談時にご説明をし同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	1			連絡帳や送迎時、面談などの際にご自宅での様子や困っていることなどキャッチし、迅速に対応できるようにしていきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		1	交流する機会は設けていません。	保護者会等を必要がないという方もあるため慎重に考えていきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1			相談や申し入れがあった場合が迅速に対応に努めていきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	1		連絡体制の情報は発信しています。	プライバシー保護の観点から、訪問先で写真を撮ることができないため写真を取り入れた発信が難しいですが、面談時にお伝えしていきます。
訪問先施設への説明等	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		個人情報の取扱規定を確認し周知しています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1		わかりやすく伝わるように丁寧に話すことに努めていきます。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1		訪問先の施設で困りごとはないかを聞き取り、相談に応じれる体制作りを行っています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1		行っています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1		ご家族にも訪問先での支援の内容をお伝えしています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1		鍵付きの書庫にて管理しています。	
非常時等の対応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1			訪問先施設で取り入れて実施できるような支援方法を一緒に考え、しっかり情報共有できるような関係づくりをしていきます。
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1		各マニュアルを作成し、訓練を行っています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	1		安全計画を作成しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1		ヒヤリハットがあった時は、その内容を記録周知し再発防止に努めます。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1		定期的にミーティングで虐待防止の研修を取り入れています。	研修などで虐待についてマニュアルの読み合わせをおこない、日頃から対応や言動などについて考える機会を作っていきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1		保護者に事前に説明をし、同意書をいただいたうえで記載をしています	